

政策名	4環境にやさしい港		責任者	企画調整室 環境担当課長	連携担当課 (港営部)海務課 (建設部)港湾工事事務所、工 事課
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	17良好な港湾空間を維持・創出する				
事務事業名	07港内の水底質のモニタリング		連絡先	052-654-7819	

1 PLAN(目的・概要)

目的	港内の水質・底質を調査し、港湾水域の環境の現況を把握します。	事業期間	昭和38年度～継続
概要	水域の水および水底土砂の調査を実施します。	根拠法令・要綱等	港則法、水質汚濁防止法、 海洋汚染及び海上災害の防 止に関する法律
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度は、委託調査として、公共用水域水質測定調査24回、底層溶存酸素調査12回、港内底質調査を3回実施。 ・23年度は、委託調査として、公共用水域水質測定調査24回、底層溶存酸素調査12回、港内底質調査を年間2回実施予定。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
調査回数	単位	目標	53	53	53	39		39	測定計画等に定められている調査回数
	回	実績	53	53	51	39			
	単位	目標							
		実績							
事業費	千円	0	0	0	8,484	8,484			事業費の内大江川・7-8号地間運河4回の調査費は大江川、7・8号地間運河の監視事務事業シートの事業費に記載。
人員	正規職員	人	2.45	2.45	2.45	0.71	0.46		
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	21,278	21,487	21,026	6,022	4,033			
事業費・人件費の合計	千円	21,278	21,487	21,026	14,506	12,517			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
測定計画等に基づく 調査の履行率	単位	目標	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	実際に行った調査回数÷測定計画等に 定められている調査回数
	%	実績	100.0	100.0	96.2	100.0			
	達成率(%)		100.0	100.0	96.2	100.0			
	単位	目標							
		実績							
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	①・無							
	目的・水準の妥当性	有・②							
有効性	利用者などの 対象者ニーズ	有・②							
	成果の達成度	有・②							
効率性	内容の妥当性	①・無							
	実施主体の妥当性	有・②							
	受益者負担の適正性	有・②							
	経済性	①・無							

4 ACTION(取組)

今後の事務 事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	公共用水域水質調査は、事務改善を行い、コスト削減に努めていくため。
	維持	縮小	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
公共用水域水質調査の内容を見直すことで、コスト削減に努めていきます。			